

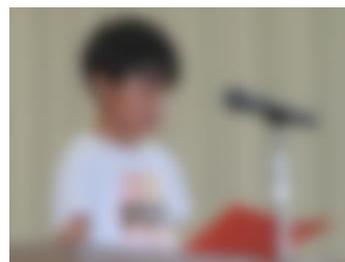


クローバー

山形市立第十小学校 学校だより 令和7年8月29日

残暑厳しい日々は続きますが、2学期も頑張ります！

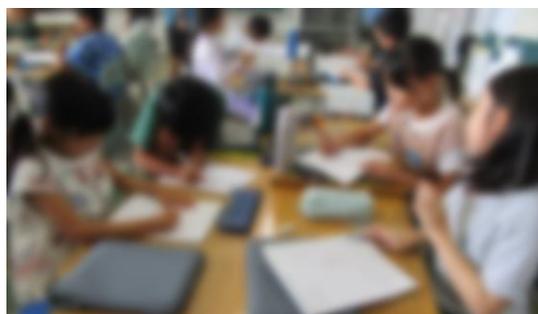
8月26日から2学期の生活が始まり、久しぶりに校舎の中に子どもたちの声が響き渡りました。始業式では3年生のISさんが「算数の難しい問題にもあきらめずに挑戦することや人の気持ちを考えて言葉を発することを頑張りたい」、5年生のIMさんは「自分は生活委員として1学期心のこもった挨拶を呼び掛けてきたが、2学期は自分もそのような挨拶を心がけていきたい」と堂々と発表しました。



始業式が終わると各教室に入り、担任と一緒に夏休みの思い出を紹介し合ったり夏休みの研究の成果を発表し合ったりしました。今年の研究もかなりの力作ぞろいです。教室をのぞいてみると、子どもたちが、夏休み中の自分の研究をとてもうれしそうに発表していました。



「花に色水を吸わせたら、色はどう変わる？」
「炭酸水をたくさん飲むと骨って溶けるの？」
「ちょうちよってどんな一生を送るのかな？」
日頃は、生活の中の不思議についてじっくり考え研究するにはなかなか時間が足りません。中にはスピーカー製作や縫い物、昆虫の標本、魚のミイラづくりに挑戦する子どももいました。



社会科の時間に地図を広げ、夏休みに訪れた県内外の地域を色で塗りつぶしていた学級もありました。訪れた地域に色を塗り笑顔で思い出を語り合っている様子から、充実した夏休みを過ごしたことが伝わってきてうれしくなりました。保護者の皆様、地域の皆様、夏休みの間、子どもたちを温かく見守ってください、本当にありがとうございました。2学期も引き続きよろしくお願ひいたします。



2学期のハッピータイムは読み聞かせでスタート！



この夏休み、6年生は下級生に読み聞かせをするために、紹介したい本を選び、読み聞かせの練習をしました。2学期最初のハッピータ



イムは激しい雨が降る中でしたが、各教室では6年生を囲みしっとりとした時間が流れていました。SNSで便利になった世の中ですが、本の世界にどっぷりと浸る子どもたちの姿を見て、このような時間を今後も大切にしていきたいものだと改めて感じさせられる瞬間でした。2学期もたくさんの本と出あうことで心豊かな子どもたちを育てて参りたいと考えております。

万が一に備える！ ～不審者対応避難訓練実施～

8月29日には警察の方3名においでいただき、不審者対応の避難訓練を行いました。最近では大変物騒なニュースも多く、いつ何時何が起こるかわかりません。今回は、不審者が凶器を持って現れ、校舎の周りをうろうろしているという設定で行われました。子どもたちは放送の指示に従い、机や椅子でバリケードを組み、カーテンや新聞紙等で教室に目隠しをし、静かに放送を聞きながら状況を把握します。子どもたちにとっても教職員にとっても、緊張感のある訓練の時間となりました。訓練後、警察の方のお話を伺いました。「立派でした。緊急事態が起きた時には、みんなで力を合わせてしっかり自分たちの命を守ってください」と講評をいただきました。更に、登下校中や公園等で遊んでいる時に不審者に遭遇した際の身の守り方も教えていただきました。このように、年間数回実施の避難訓練では、瞬時に状況を把握し考え判断する経験を積んでほしいと考えています。

保護者の皆さんとともに…チーム十小出場！



チーム十小は、今年度も総勢200名を超える人数で参加しました。保護者の方が中心となって練習を重ね、本番では、子どもたちもみんな素敵な笑顔で花笠まつりに参加することができました。最後の最後に今年も激しい雨に見舞われてしまいましたが、子どもたちはみんなうれしそうです。PTA役員をはじめとする保護者の皆様、本当にありがとうございました。